



永江弘之

風景作品展

「棚田・里山、湖辺の郷 淡海の夢 風景展」のDMで振り返る

※本展示はパネル展示です。原面の展示ではございません。

令和8年

5/13 (水)~23 (土)

10:00~16:00
(13日 13:00 から、23日 15:00 まで)
※休館日 5/18(月)

場所 大津市北部地域文化センター
文化ホール ホワイエ



永江弘之 ながえ ひろゆき

風景画家。大阪教育大学教育学部美術科卒。20年間中学校の美術教員として教鞭をとった後、2003年より成安造形大学イラストレーション領域所属の専任教員となる。2026年3月に専任教授を退任し、現在、同大学非常勤講師。近江学研究所客員研究員。

本展覧会について

滋賀県(近江)をフィールドとして「淡海の夢」という企画(主に写生会と風景展)を20年以上にわたって続けてきました。その間、私自身が近江の自然や風景に魅せられて現場制作の風景画を描いてきました。「淡海の夢」の由来は「琵琶湖=あたたかく恵み多き淡水の湖、そこから生まれてくる未来へのヴィジョン」という意味が込められています。本展覧会では、私が成安造形大学で22回続けてきた公募展「棚田・里山、湖辺の郷 淡海の夢 風景展」のDMに掲載した私の作品18点を印刷複製して紹介します。

主催 大津市北部地域文化センター TEL 077-574-0140 (9:00~17:00) ※休館日 月曜(祝日の場合は翌日以降の最初の平日)